



2021年4月12日

各 位

上場会社名 テンアライド 株式会社
 代表者 代表取締役 社長 飯田 永太
 (コード番号 8207)
 問合せ先責任者 取締役 経理部長 加藤 慶一郎
 (TEL 03-5768-7490)

2021年3月期 連結業績予想に関するお知らせ

2021年2月8日に公表した2021年3月期第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)において、未定としておりました2021年3月期の通期業績予想について、下記の通りお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

2021年3月期通期連結業績予想数値の修正(2020年4月1日～2021年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	—	—	—	—	—
今回修正予想(B)	5,951	△4,655	△4,594	△5,292	△201.48
増減額(B-A)	—	—	—	—	
増減率(%)	—	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (2020年3月期)	14,567	△307	△285	△845	△32.34

修正の理由

新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により、合理的な算定が困難であったことから、2021年3月期の業績予想を未定としておりましたが、現時点で入手可能な情報等に基づいて業績予想を算定しましたので公表いたします。

我が国の経済は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う緊急事態宣言の発出・延長等により、急速な景気の低迷が生じております。特に外食産業においては、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に向けた休業要請や外出自粛による来店客数の激減により極めて厳しい経営環境となっております。

当社は、「良いものを安く、早く、清潔に、最高の雰囲気」という企業理念を体現するために、良質な食材等の仕入、低価格による提供、人材教育、衛生管理を徹底してまいりました。こうした観点からも、2020年4月及び2021年1月の緊急事態宣言の発出等を受け、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に対する政府及び自治体からの各種要請に応えるために、店舗の休業・営業時間の短縮等の対応を行い、お客様と従業員の安全・健康を最優先し、衛生管理を徹底してまいりました。

また、消費者ニーズの変化に対し、弁当等のテイクアウト販売の拡充、宅配サービスの開始、セントラルキッチンにおけるオリジナル製品の外部販売(スーパー等の小売業者向け販売、楽天での通信販売、自社ホームページでの通信販売「天狗キッチン」及びセントラルキッチン敷地内にある「天狗こだわりマーケット」における直接販売)等の施策を実行しており、本格的に小売業の売上拡大に着手しております。結果として、外部販売については着実に売上を伸ばし、更なる拡大に向け各社と商談を重ねております。

もともと、新型コロナウイルス感染症の感染拡大による業績への影響は大きく、売上高は5,951百万円(前年同期比4.0%)、営業損失は4,655百万円、経常損失は4,594百万円、親会社に帰属する当期純損失は5,292百万円と多額の損失となる見通しです。

※本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以上